

なよろ



名寄市観光キャラクター
「なよろ」



<http://www.city.nayoro.lg.jp/assembly/>

令和6年
第1回定例会
第72号
令和6年5月1日
発行

- 令和6年度 予算審査 2～3
- 代表質問～会派代表（市政クラブ）1名 6
- 一般質問～7名が発言 7～10
- きぼう（田上 竜之助さん、客野 瑞穂さん） 16

6/17～ 第2回定例会予定

題字 中名寄小学校 なかやま のりちか 中山 昇近さん

審 査

委 員 会

予算編成の
概要を問う
総括質疑



委員会（今村芳彦委員長、山崎真由美副委員長）で審議しました。
全般にわたり数多くの質疑がありました。

持続可能で健全な財政運営を

Q 認定こども園等における使用済み紙おむつの自園処理の開始、乳幼児等医療給付事業では高校生年代（18歳年度末）まで拡充、小学校空調設備設置工事、名寄小学校・風連中学校トイレ洋式化改修工事、名寄中学校・名寄東中学

A 退職手当組合負担金の増や会計年度任用職員の勤め手当支給の開始、人件費や燃料単価の上昇に伴う各種委託料の増などが要因となった。
Q こども・子育て政策の推進における事業内容及び事業効果は。
A 認定こども園等における

Q 一般会計当初予算案が過去最高規模となった要因は。
A 退職手当組合負担金の増や会計年度任用職員の勤め手当支給の開始、人件費や燃料単価の上昇に伴う各種委託料の増などが



将来像の実現につながる予算執行を

の経済的負担軽減が図られるとともに、安心して子供を産み、育てられる環境の整備につながるものと考えている。
校整備事業、Aドрилルの導入費用の計上、また国・道との連携事業による児童手当の高校生までの拡充、特定不妊治療に要する経費と交通費への補助などを盛り込んだ。これらの事業を実施することにより、子育て世帯の経済的負担軽減が図られるとともに、安心して子供を産み、育てられる環境の整備につながるものと考えている。



市政クラブ
えんどう 遠藤 隆男 議員



小学校空調設備設置工事

Q 具体的な設置場所と設置に向けたスケジュールは。
A 名寄小学校、名寄東小学校、名寄西小学校、中名寄小学校の普通教室及び特別支援教室、合わせて45教室に設置。調査設計終了後に入札を行い、設置工事の完了は最短でも夏休み明けになる見通し。

市立認定こども園等紙おむつ処分事業

Q 市立認定こども園等での使用済み紙おむつ処分の対応について。
A 使用済み紙おむつを各施設で処分することで保護者や保育士の負担軽減が大きな成果といえる。民間との差が生じないように道北市長会から要望を出していきたい。

若者地元定着奨学金返済支援事業

Q 若者の名寄定着を目指すため、市内就業者の奨学金返済及び雇用企業の奨学金返済援助を、どのような方向性で進めていくのか。
A 名寄居住者に年間12万を5年間支援する。企業の奨学金代理返還には2分の1の支援を行う。

Q & A
一部掲載します



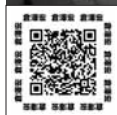
令和6年度 予 算

予 算

特 別

令和6年度の各会計予算について、全議員で構成する予算審査特別
各会派の代表による総括質疑および委員による質疑が行われ、市政

新年度予算編成方針について



市民ネット

倉澤 宏 議員

Q 予算編成の基本的な考え

A 公共施設等再配置計画の推進に向けた予算措置と具体的な事業は。

Q 図書館を中心とした複合施設を中心市街地に設置することを決定してきたが、関係機関との協議が整わず、令和6年度予算に事業費を計上できなかった。しかるべき時に改めて提案する。

Q ことも・子育て施策の推進にあたっては子育て関連財源を確保し、独自の事業を展開していく必要があるのでは。

A これまでも本市独自の事業を展開してきた。限りある財源をどう活用するか議会の理解も得ながら議論し、事業を展開していく。



名寄東中学校の移転先に浮上した名寄産業高校光凌キャンパス

Q 行財政改革について

A 公共施設等総合管理計画の推進における予算措置と、今後学校施設等も整備されることから計画の見直しについて考えは。

Q 旧智恵文小学校、南・西保育所、栄町55団地の解体工事費を計上。令和6年度末で計画策定時より1・2%減となるが、国からも見直しの指導があり、令和6年度から見直し作業に取りかかる。

農業生産単独支援

- Q** 農業後継者対策協議会は婚活対策の役割を終えていると思うが、見直しの考えは。
- A** 成婚に直結しているとは言えず、相応しい手法を模索中。女性農業者研修等へ助成を行っており、今後は後継者自身への研修を検討している。

海外短期留学等支援

- Q** 名寄市立大学生に導入するJICA（ジャイカ）スタディツアーの規模や派遣先は。
- A** 冬と夏に2週間程度、東南アジア（ネパール・タイ・フィリピン）やモンゴルで行う。20万円程度（補助5万円で実質15万円の参加者負担）での実施を想定している。

AIドリルの導入

- Q** AIドリルの概要と導入時期、また特別支援教室での利用は。
- A** 一人一人の習熟度や特性をAIが判断し、自動的に出題と採点を行う仕組み。習熟度に合わせた効率的な学習が可能であり、特別支援教室での利用も想定している。導入は最遅で5月を予定。

乳幼児等医療給付事業

- Q** 拡充による費用、人数の見込み、今後のスケジュールは。
- A** 昨年度当初予算から3,000万円増額し、中学生555人、高校生591人を見込んでいる。中高生分として約1,110万円の増。7月頃に該当世帯に申請書を送付し、10月から利用できるようにする。

※AIとは…人工知能のこと（人が実現する様々な知覚や知性を人工的に再現するもの）。

令和6年 第1回定例会 2月29日～3月21日

主な
条例の制定・改正

☆名寄市国民健康保険税
条例の一部改正について

被保険者の減少や無所得者の割合が増加したことにより、国民健康保険税収が減少し、北海道に納める納付金の財源に不足が生じたため、保険税課税額の一部を改正しました。また低所得者や未就学児に対する平等割及び均等割の減額金額も改正しました。

改正の内容

		改正前	改正後	増減
医療分	所得割	8.7%	(改正なし)	-
	均等割	28,000円	29,000円	+1,000円
	平等割	28,000円	30,000円	+2,000円
後期高齢者 支援金分	所得割	2.5%	(改正なし)	-
	均等割	8,000円	9,000円	+1,000円
	平等割	8,000円	9,000円	+1,000円
介護納付金分	所得割	1.8%	(改正なし)	-
	均等割	8,000円	(改正なし)	-
	平等割	6,000円	7,000円	+1,000円

☆名寄市介護保険条例の
一部改正について

令和6年度から令和8年度における第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料額を定めるため、条例の一部を改正しました。

今まで保険料額を10段階に設定していましたが、高額所得者の区分を細分化し、国の基準に合わせ13段階としました。

区分が細分化されました

保険料算定のための基準所得金額表

段階	改正後	改正前	
1段階	本人の課税年金+所得が80万円未満		本人非課税
2段階	本人の課税年金+所得が80万円以上120万円未満		
3段階	本人の課税年金+所得が120万円以上		
4段階	世帯課税 本人課税年金+所得80万円未満		本人課税
5段階	世帯課税 本人課税年金+所得80万円以上		
6段階	所得120万円未満		
7段階	所得120万円以上		
8段階	所得210万円以上		
9段階	所得320万円以上	所得320万円以上700万円未満	
10段階	所得420万円以上	所得700万円以上	
11段階	所得520万円以上		
12段階	所得620万円以上		
13段階	所得720万円以上		

低所得者の保険料の上昇を抑制するため、基準額を引き下げ、保険料の負担軽減を図りました。

介護保険料額(年額)

段階	改正後	改正前
	基準額 5,400円 (R6～8年度)	5,847円 (R3～5年度)
1段階	18,400	21,000
2段階	31,400	35,000
3段階	44,300	49,100
4段階	58,300	59,600
5段階	64,800	70,100
6段階	77,700	84,100
7段階	84,200	91,200
8段階	97,200	105,200
9段階	110,100	119,200
10段階	123,100	140,300
11段階	136,000	
12段階	149,000	
13段階	155,500	

☆名寄市手数料徴収条例
の一部改正について

戸籍法の一部改正に伴い、新たに戸籍及び除籍電子証明書提供用識別符号の発行手数料が追加となりました。

また、戸籍及び除籍簿本等の発行は、本籍地以外でも交付が可能となりました。

- ・戸籍電子証明書提供用 識別符号の発行 ・・・400円
- ・除籍電子証明書提供用 識別符号の発行 ・・・700円

人事案件

- ・教育委員会委員 松田 潤子氏(再任)

主な補正予算

市道除排雪業務委託料

3回目の幹線道路の排雪を行った場合、不足が見込まれるため、1500万円を追加しました。

乳幼児医療給付費

小学生の通院が増加したため、500万円を追加しました。

なよろ温泉整備事業

ピヤシリスキー場ロッジの扉建具が経年劣化により破損したため、取替工事費として60万2千円を追加しました。

令和6年2月13日
令和6年第1回臨時会

令和5年度名寄市一般会計補正予算(第9号)について審議し、原案のとおり可決しました。

主な内容

- ・住民税均等割のみ課税世帯に対し1世帯あたり10万円の給付金、また住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対し児童1人あたり5万円の給付金を支給。
- ・物価高騰による市民生活への負担を軽減するとともに、地域経済の活性化を図るため、1世帯あたり1万円分の電子地域通貨Yoroca(ヨロカ)のポイントを配布。

定例会

令和6年 第1回臨時会議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	令和5年度名寄市一般会計補正予算(第9号)	原案可決

令和6年 第1回定例会議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	名寄市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第3号	名寄市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第4号	名寄市空家等対策協議会条例の一部改正について	原案可決
議案第5号	名寄市空家等の適正管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第6号	名寄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第7号	名寄市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第8号	名寄市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第9号	名寄市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第10号	名寄市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決
議案第11号	名寄市畜産センター条例の廃止について	原案可決
議案第12号	令和5年度名寄市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案第13号	令和5年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第14号	令和5年度名寄市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第15号	令和5年度名寄市食肉センター事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第16号	令和5年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第17号	令和5年度名寄市立大学特別会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第18号	令和5年度名寄市病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第19号	令和5年度名寄市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第20号	令和5年度名寄市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第21号	令和6年度名寄市一般会計予算	原案可決
議案第22号	令和6年度名寄市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第23号	令和6年度名寄市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第24号	令和6年度名寄市食肉センター事業特別会計予算	原案可決
議案第25号	令和6年度名寄市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第26号	令和6年度名寄市立大学特別会計予算	原案可決
議案第27号	令和6年度名寄市病院事業会計予算	原案可決
議案第28号	令和6年度名寄市水道事業会計予算	原案可決
議案第29号	令和6年度名寄市下水道事業会計予算	原案可決
議案第30号	名寄市教育委員会委員の任命について	同 意
議案第31号	名寄市税条例の一部改正について	原案可決
議案第32号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第33号	名寄市議会会議規則の一部改正について	原案可決

《賛否の分かれた議案》

※○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席)

議案番号	議 件 名	議員名	市民ネット			市政クラブ					議 公	共	市	な			
			富岡	山崎	倉澤	水間	谷	今村	清水	遠藤	東川	東	山田	高橋	川村	佐藤	中島
議案第21号	令和6年度名寄市一般会計予算		達彦	真由美	宏	美枝子	健詞	聡	芳彦	一夫	隆男	孝義	千春	典幸	幸栄	靖	孝幸
議案第22号	令和6年度名寄市国民健康保険特別会計予算		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※公(公明) 共(日本共産党) 市(市民の声) な(共生なよろ) 議(議長) ※議長は表決に加わりません。

代表質問

代表質問とは…

会派を代表して行う質問のこと。名寄市では通常、第1回定例会で行われるが、改選等により市長が就任した場合は市長就任後、初となる定例会で行われます。

夢あるまちづくりを



市政クラブ
ひがしかわ たか よし
東川 孝義 議員

新年度の重点施策は

Q 新年度における新規事業を含めた重点施策について伺う。

A 乳幼児等医療給付事業の高校生年代（18歳年度末）までの拡充、小学校における空調設備整備や名寄中学校整備事業、小中学校におけるAIドリルの導入など、子ども・子育て支援策の拡充等、人口減少、少子高齢化等、喫緊の課題解決に向けて実施していく。

デジタル化への対応は

Q 急速に進化するデジタル技術を活用した行政施策の推進、名寄市地域通貨Yoroca（ヨロカ）の具体的な運用と課題について伺う。

A 内部での業務量の把握を行い、組織全体として共有できる体制を進めていく。地域通貨は行政ポイント等の施策効果を高める上でも重要。利用者及び参加事業者からのニーズを蓄積し、市民周知を

め、より使いやすい運用を目指していく。
物流拠点化構想の対応は

Q 名寄インターチェンジ周辺の物流拠点化整備構想の進捗状況と名寄市としての今後の対応について伺う。

A 令和5年度からは共同輸送・中継輸送実装研究会と官民連携で取り組みを進めてきた。物流の地理的優位性を踏まえ、令和6年度から市内での物流拠点の設置具現化に向け、名寄市が事務局を担う新たな枠組みの組織を設置し、場所や機能、規模など基本構想を作り上げる段階に入

中心市街地活性化は

Q コンパクトなまちづくりの推進に向けて今後の考え方について伺う。

A 老朽化が進む公共施設が多い中、財源の確保や財政状況を鑑み、中心市街地を中心としたエリアに絞り込み、協議を進めている。

【他の質問】

人材確保・育成の取り組みについて、王子マテリア跡地活用に向けて、教育行政について



町内会高齢者の集いに、ヨロカ・デマンドバスの出前講座を熱心に聞き入る

ズバリ

市の考えを問う

※ 一般質問とは、議員が行財政全般について執行機関に説明を求めたり、疑問点を質問したりすることをいいます。

A 哺育・育成セン

う。
る考えについて伺

熟堆肥について、
地元JAと協議す
る考えについて伺

農福連携について

Q 農業者と障害福祉
サービス事業所の
マッチングに中間
支援組織が必要。

要ないと考える。

は、2400tの
製造を見込み、今
後は育成牛の増頭
により4000t
まで増産する見込
み。農業者それぞ
れで対応されてい
る状況であり、新
たな製造施設は必
要ないと考える。

農業農村振興計画 (後期実施計画)

耕畜連携について

Q 地元JA組合員意

向調査で、「雑草
種子のない完熟堆
肥」の要望が一番
多く、近隣のJA
では中山間地域整
備事業で堆肥製造
施設を建設。完熟
堆肥を製造し、低
価格で幹旋、年間
一万四千tを供給
している。この完
熟堆肥について、
地元JAと協議す
る考えについて伺

ターでは完熟堆肥
を製造・販売して
いる。令和6年度
は、2400tの
製造を見込み、今
後は育成牛の増頭
により4000t
まで増産する見込
み。農業者それぞ
れで対応されてい
る状況であり、新
たな製造施設は必
要ないと考える。



市政クラブ
しみず かずお 議員
清水 一夫 議員

各分野の代表が集
まり協議してはご
うかと思うが、考
えを伺う。

A 自立支援協議会で
は、市立大学、道
北障害者就業・生
活支援センター、
ハローワークなど
各分野から参加し
ている。協議の場
にJAの参加を呼
びかけ、情報共有
を図りながら取組
を進めたいと考え
ている。



春を待つハウス（温床）



市政クラブ
いま ひろ 今村 芳彦 議員

より良い社会基盤の構築へ

中心市街地の活性化へ

Q 名寄駅を中心とした再開発に向けた具体的な取り組みは。

A 図書館を複合施設として中心市街地へ整備することが望ましいとして、3条6丁目を中心としたエリアに絞

り協議している。

Q 風連地区の人口減少が顕著であり、特化した居住誘導施策が必要ではないか。

A 旧風連町の中心部には、過去の「風連市街地地区都市再生整備」による再開発事業があり、



天井付近からの漏水に対応する図書館の様子



3条6丁目へ移転予定の市立図書館

一定程度集積が進んでいる。瑞生団地の建て替えでさらに集積を進めているので、ご理解いただきたい。

Q 習い事や少年団活動での風連一各寄間の移動に公共交通を求める声が多い。実現は可能か。

A 現状では既存の公共交通の活用をお願いすることになるが、協議会における議論の中で検討されていくと考えている。

【他の質問】

上下水道事業にかかわって



市政クラブ
たに さとし 谷 聡 議員

名寄IC拠点化構想について

構想具現化への対応と現在の道の駅の今後

Q 経済効果約73億円、新規就業者数670人と試算されている同構想実現に向けた協議の状況や今後の予定は。

A 道縦貫道名寄く士別間の開通を見据え、今後も各関係機関と継続的に議論を進めていく。構想実現に向け、市が主導的な役割を担い、具現化への対応を加速させる必要があるのでは

はないか。

A 新年度から市が事務局を担う新たな枠組みの組織を設置し、基本構想を作成する段階に入る。

Q 道の駅「もち米の里☆なよろ」の存続・移転等、構想実現後の位置付けは。

A 市の情報発信の窓口として、特産品販売の拠点として知名度向上に大きな貢献がある。現在の道の駅と名寄



名寄IC拠点化構想

IC周辺の「道の駅の施設」のあり方は市民や指定管理者等との幅広い議論が必要。
Q 名寄ICまでの延伸はあと何年かかると想定しているか。
A 開発局は公表していないが、あと5年から10年かかると想定。

【他の質問】

防災拠点や賑わい施設の事業主体は

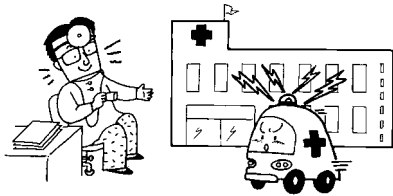
一般質問

Q デジタル田園都市国家構想交付金の活用を

A スピード感をもって対処するため「デジタル実装タイプ」の交付金を活用。A-オンデマンド交通、地域デジタル基盤整備事業、ピヤシリスキー場スマートゲート導入事業、GPS活用の除雪

Q 子育て環境の整備について

A 子育てしやすい環境整備のため、無料タクシーや育児用品購入事業実施の可能性は。



子育て世帯にうれしい負担軽減。高校生年代まで医療費無料

Q 地域課題の解決に

A 令和4年度はA-1の紙おむつ用ごみ袋支給事業、出産子育て応援給付金事業を進めているため、無料タクシーや育児用品購入事業の予定はない。

Q 外国人材受入れの現状

A 令和4年度労働実態調査では、4事業所がインドネシア・ベトナム・中国からの人材を受入れている。外国人材の雇用は増加傾向にあり、令和5年5月からは特定技能による介護人材として名寄市社会福祉事業団が3名のネパール人

Q 外国人材受入れの現状

A 外国人材に対する日本語学習支援や情報発信、相談体制強化が必要であるが現状は、北海道の事業として日本語教育の空白地帯を減少させ

Q 外国人材受入れの現状

A 外国人材に対する日本語学習支援や情報発信、相談体制強化が必要であるが現状は、北海道の事業として日本語教育の空白地帯を減少させ

Q 外国人材への支援

A 外国人材に対する日本語学習支援や情報発信、相談体制強化が必要であるが現状は、北海道の事業として日本語教育の空白地帯を減少させ



清峰園で働くネパール人の（左から）シエルパさん、モクタンさん、アラチさん

地方都市活性化の取組を



公明 高橋 伸典 議員

外国人材の受入れに関して



共生なよろ 中島 孝幸 議員

Q 外国人材受入れの現状

A 外国人材受入れに増加が予想される外国人材受入れに對する環境整備が課題と認識している。

事業があり、必要に応じて制度の活用を検討する。

事業者への支援

出入国在留管理制

度改正の情報提供

など、事業者への

支援について現状

と課題は。

A 必要な情報は市

ホームページから

確認できるよう周

知している。今後

増加が予想される

外国人材受入れに

對する環境整備が

課題と認識してい

る。



日本共産党
かわむら ゆきこ 議員
川村 幸栄

多様性を認める社会を

「パートナーシップ制度」導入を

Q 同性・別姓カップルを排除する現行の結婚制度の違憲性を問う訴訟が相次ぐ中、地方からパートナーシップ制度など多様性容認の世論が広がっている。公営住宅への入居、緊急時の病院での面会など親族同様の扱いを可能にする制度の導入を。

A 道内でも制度導入が進み、人口の約

7割が制度利用可能。本市は現段階では導入を予定していないが、人権課題として性的マイノリティ等への正しい理解の拡大に努める。

自衛隊への個人情報提供の保護は

Q 2022年安保3

文書が閣議決定され、5年間で43兆円の軍事費、敵基地攻撃能力の保有のための自衛隊の人的強化などが盛り込まれ、強化

されている。名簿の提供や個人情報の提供を望まない場合の除外申請など知らせるべきと求めてきた。個人情報保護はどのようになっているのか。

A 平成31年度から依

頼により名簿の提供を行っている。提供時には他の用途には使わない、期限後は廃棄することの制約をもらっている。

【他の質問】

名寄市立大学の独立行政法人化について



令和6年4月3日 名寄市立大学入学式

子育てで日本一を目指して

保育環境の充実を

Q 子育て環境の整備

として、保育サービスの充実を求める声が上がっている。年度途中の待機者も出ている中、低年齢児保育、延長保育、一時保育など多様な保育サービスの実現に向けた施策を伺う。

A 低年齢児保育ではここ数年、年度途中に10名を超える待機者が出ている。新年度には入園(所)いただけるよう調整している。多様な保育サービスの実現に向けた



市民ネット
やまざき まゆみ 議員
山崎 真由美

Q 防災備蓄品の状況は

課題は、保育士不足にある。人材確保のため、市内の保育施設等に就労を促す助成事業を行うとともに、公開保育等の実施により、名寄市立大学卒業生の就労にもつなげたい。



子ども・子育て支援の指針となる「第2期名寄市子ども・子育て支援事業計画」

面に沿った備蓄品の中で、特に乳幼児や障がい者・高齢者の方への食料の備蓄状況は。

A 計画では備蓄の目標数を二千人分としてアルファ米やパン、飲料水の備蓄を行っている。

アレルギー対応食の備蓄には努めているが、年齢等による区分けはしていない。乳児のミルクは市内事業者や市立病院と対応に必要な協定を結んでいる。

【他の質問】

「のるーと名寄」運行拡大について

議会を 傍聴しませんか

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回、また必要に応じて臨時会を開会しています。

議会の傍聴は、最も身近な議会活動に触れることのできる機会です。

議会では市民生活にかかわる様々な案件を真剣に審議しています。

また、定例会では議案審議のほかには議員が行政（市長や教育長）へ質問する「一般質問」も行われます。

林活議連 研修会

1月26日、上川総合振興局産業振興部林務課長 橋本文彦氏による「森林環境譲与税について」を演題とした講演を通し、地域の森林・林業の課題解決、ゼロカーボン北海道の実現に向けた譲与税の更なる活用について、研修を深めました。

林活議連とは…
森林・林業・林産業活性化推進
名寄市議会議員連盟

次の定例会開会予定は…

6月17日(月)～
6月26日(水)です

※この日程は変更になる場合がございますのでご確認

のうえ、市役所4階の議場までお越しください。

たくさんの方の傍聴をお待ちしています！

※議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機をご用意しています。

【お問い合わせ】

議会事務局 ☎ 2111
(内線 3425・3426)

議員会 新年研修会

(1月15日グランドホテル藤花)

元下川町長で現在公益財団法人はまなす財団専務理事の谷一之氏を講師に迎え、「(公財)はまなす財団が目指すこと～北海道各地の地域経営支援と人材育成」と題した講演を聞き、地域課題を解決するための方策について考えました。

議会日誌 (2月～4月まで)

名寄市議会 (本会議)	6日	市民福祉常任委員会	4回
議会運営委員会	5回	経済建設常任委員会	4回
議員協議会	1回	議会活性化特別委員会	5回
総務文教常任委員会	1回	議会報特別委員会	3回

名寄市議会ホームページ



詳しい議会活動は、議会ホームページでご覧いただけます



議会を代表して 活動報告をお届けします



やま だ のり ゆ き
山田 典幸 議長

今定例会では、代表質問に1会派、一般質問に7名の議員が登壇しました。

十分な調査に基づく建設的な議論もあつた一方、論点が不明確で議論が深まらない質問も散見されました。予算審査特別委員会では、多くの質疑があり、活発な議論が行われました。今後は各事業が最大の効果を発揮して市民に還元されるよう、議会の役割と責任を果たすことが求められます。第2回定例会に向けての活動はすでに始まっています。今定例会の反省と検証を行い、議会活動がさらに活性化するように取り組んでまいります。

進地から学べ!!

議会運営

議会を
アップデートせよ!



行政視察を行いました

栗山町・登別市・芽室町
3か所の行政視察を行いました。

議会活性化特別委員会

栗山町

「議会改革の取り組み」について視察を行いました。

議会基本条例は、議会の連続性を担保するため、これまでの改革で培った情報公開のあり方や町民との交流活動を文章化することで、議員が入れ替わっても議会改革がとどまることのないように見直しを進めていました。

議会モニター制度は、議員報酬と定数のあり方、議員のなり手問題について、広く市民から意見を聴取する必要があることから、基本条例の見直しを行い、進めていきました。

議員の学校は、議員のな

登別市



栗山町議7名と議会改革の継続性について学ぶ

り手不足に対する対策の1環で、町外からも広く希望者を募り、政治に対する門戸を広げていきました。

議会改革の継続性で現状に満足することなく、常により良い状況を模索し続ける姿勢を学ぶことが出来ました。

「市民と共に歩む議会運営」について視察を行いました。

議会改革の始まりは、平成12年からスタートした「T推進に関する特別委員会

設置からとの事でした。

議会改革のポイントは、改革を継続する市民に議会の情報を伝えることです。

目的を持った議会改革で議会基本条例チェックシートを作成、議会全体が活動のチェックを行い、毎年議員本人が議会基本条例を読み直し、自己評価シートで確認を行っていました。

委員会中心主義の取り組みを重視し、若手や政治未経験者・女性が活動できる仕組みづくりを進めていきました。

人が変わっても変わらない行動ができるように、議



議場にて、辻議長から市民と歩む議会運営について学ぶ

議会の課題を先

議会改革と

芽室町

長による新人研修の実施、議会基本条例の研修、要綱の周知が重要である事を学びました。

「議会活性化とモニター制度の導入と運営」について視察を行いました。

議会基本条例は平成16年から検討を開始し、研究会・町民との意見交換会、先進地視察などを重ね、平成25年に制定されています。具体的には分かりやすい議会・開かれた議会・行動する議会を目指し、任期4



議会活性化と議会モニター制度視察後、議場にて記念撮影

年間の目標を定め推進されています。

議会モニターの任期は1年、私立高校生も参加しており、身近な応援団として継続していく努力をしてみました。

町民とのフォロー体制については、マンネリ化を防止するため対象者を変えて実施していました。

改革を止めないために、全議員が具体的な目標に向けて取り組んでいる姿を学びました。

議会活性化特別委員会では

行政監視や政策立案機能の強化、女性や若年層世代が活動に参加しやすい環境の構築等を図ることで、議員力・議会力を向上させる事を目的とし、目的達成に向け、取り組んでいます。



議員協議会

活性化視察報告会

議会活性化特別委員会は1月22、23、24日に道内の先進地（栗山町、登別市、芽室町）を視察。どの議会も議会基本条例を活かし、地域住民との連携を図りながら議会活性化に積極的に取り組んでいます。今回の視察内容について、全議員共通の認識とすることを目的に議会内で報告会を行い学び合いました。



委員会活動報告



総務文教常任委員会

各所管より説明を受

【総合政策部】

けました。

小学校区域単位を基

【名寄市立大学】

令和5年度2月1日

本とする7つの地域連

現在の就職内定率は学

絡協議会では、役員の

科全体で96・1%と、

担い手不足、負担増加

例年より高い内定率と

により活動が難しい地

なっております。一方、

域もあることから、柔

令和6年度的一般選抜

軟な活動を支援するた

志願状況は、各学科共

め、新たに地域連携事

に募集人員を上回って

業補助金制度を創設。

いるものの、旭川市立

既に全町内会には新要

大学開学の影響もあり、

綱が案内され、令和6

例年より志願者は減っ

年4月から施行します。

ています。

【総務部】
近年、顧客等からの



令和6年4月よりスタートする、智恵文小中一貫教育現場を視察

暴行、脅迫、暴言、不

当な要求等の著しい迷

惑行為が問題視されて

おり、それらの行為に

対する対策として「不

当要求行為等対応マ

ニュアル」を策定しま

した。

電子地域通貨の推進

状況では、名寄市医療

介護連携ICT事業、

昨年12月1日から運用

の健康ポイント事業、

今年2月2日から開始

の健康体操教室へ参加

された方へポイントが

付与される健康ポイン

ト事業を実施していま

す。

【教育部】

8種目の部活動につ

いて、スポーツ・文化

団体と部活動顧問で休

日部活動の地域移行に

向け、休日に活動して

いる部活動の現状を共

有するとともに、各競

技等における課題の洗

い出しを行いました。

その結果を基にユニ

アスポーツエコシステ

ム形成事業を含め、受

け入れ体制の整備を進

めていきます。

市民福祉常任委員会

令和6年第1回定例

年運用したが、現在は

会付託議案第3号「名

基金の活用も見込めず、

寄市国民健康保険税条

納付金の財源を確保で

例の一部改正につい

きな状況。最低限の

て「審査を行いました。

赤字を解消するため、

改正の趣旨は、名寄

所得割は据え置き、均

市の現行税率は、道の

等割額と平等割額を増

標準税率の設定に乖離

額し、あまり広く世帯

しており、これは平成

に大きな影響を及ぼさ

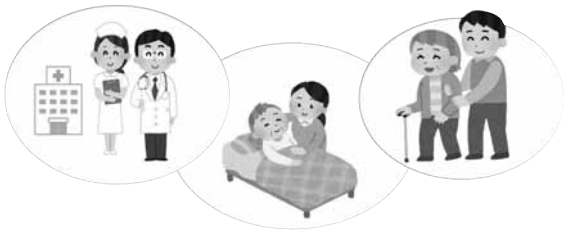
25年度から税率改正を

ないよう、国民健康保

行わず基金を活用し10

険運営協議会から答申

委員会報告



国保は低所得層の生活を支える最後の砦

を受けました。

主な質疑は、税率改正に伴う負担について
の質疑があり、「国民健康保険運営協議会からは、特に低所得者に対して、国保税を急激に増やすことは難しく、最小限の負担増にとどめた」と答弁がありました。質疑・委員間協議終了後、全会一致で可決しました。

付託議案第7号「名

寄市介護保険条例の一部改正について」審査を行いました。

改正の趣旨は、介護保険制度の安全性、持続可能性を高め、安心できる制度を構築するため、第1号被保険者間の所得再分配機能の

強化と低所得者の保険

上昇の抑制を図るため、9段階の保険料設定を13段階へ変更し、高所得者から低所得者に再配分し負担軽減を行うものでした。質疑・委員間協議終了後、全会一致で可決しました。

経済建設常任委員会

地域計画策定について

令和6年2月2日、第1回委員会を開催し、農業経営基盤強化促進法に基づく地域計画策定について説明を受けました。農地バンクを活用した農地の集約化や、農地の担い手を明らかにすることで耕作放棄地の減少につなぐ

ことを目標としている

ことから、この計画には10年後の目標地図の作成が義務付けられています。令和7年3月末までの策定が法定化されていることから、現在の取り組み状況と今後のスケジュールについて確認しました。

商工会議所と意見交換

第2回委員会は2月20日、名寄商工会議所を会場に、商工会議所会頭をはじめとする役員の方々と懇談会を開催しました。

終始、多面的な視点から様々な意見交換が行われました。中でも昨年末に商工会議所から提出された「令和6年度行政施策に関する要望書」と、それに対する市からの回答についての意見交換では、名寄IC拠点化構想実現に向けた対応や物価高騰に対する緊急経済対策、人材確保・育成に向けた具体的対策など、本市の抱える喫緊の課題について共通認識が図られました。

道路除排雪事業について

2月21日、第3回委員会を開催し、令和5年度分(2月7日集計)道路除排雪事業について、降雪状況、除雪出动状況、幹線道路及び生活道路排雪の進捗状況の報告がありました。また、苦情要望件数は、昨年度比117件減の107件であると説明がありました。



名寄商工会議所役員の方々との懇談会

★きぼう★



移住と雇用について

たの うえ りゆうの すけ
田上 竜之助

生まれも育ちも名寄市の私ですが、以前は北海道警察で札幌厚別、枝幸、札幌西の3署にて勤務をしておりました。

転勤生活で感じたことは、独身のうちは娯楽が多い都市部も良いのですが、家族が増えると広い家に家族みんなでゆっくりと過ごすことに魅力を感じたということです。

円の価値は落ち、一昔前の総中流な家庭を都会で実現するのは難しい中で、多くの自治体の移住促進は、住環境や子育てのしやすさで移住を勧めております。しかし、その地域に安定した雇用がないことには、いくら魅力的な地域でも移住はなかなか難しいものです。

日本最北の名寄駐屯地のさらなる増員や、熊本県菊陽町のように製造業誘致に成功した地域を参考とするなど、産業振興・雇用創出の側面からも名寄の強みを生かした移住促進を勧めて豊かな街を目指してほしいです。



つながることの大切さ

きゃくの みずほ
客野 瑞穂

私は、高校まで名寄で育ち大学進学のために地元を離れました。大学在学期間の約半分はコロナ禍となり、人とのつながりが突然薄れてしまいました。それまで毎日顔を合わせ、他愛のない話題で盛り上がる、そんな日常が当たり前でした。しかし、そんな友人たちとの日常は決して当たり前なことではない、と気づかされました。今の時代は簡単にSNS等でつながることができそうですが、やはり実際に会うこととは全く別物です。名寄に帰ってきて、安心感がありました。それは、地元であるということも一つではありますが、地域とのつながりを近くに感じられたからではないかと思います。

人との出会いは一期一会であり、つながりはかけがえのないものです。これまでの出会いも、これからの出会いでも、大切に縁をつないでいきたいです。

表紙の写真は「風連中学校吹奏楽部」です。

風連中学校吹奏楽部は部員6名、顧問3名、部活指導員1名で活動しています。現在部員は全て男子であり、1年生が5人、2年生が1人で日々練習に励んでおります。

人数は多くはありませんが、1つ1つの音楽に真剣に向き合い、1人1人が役割をこなして演奏しています。風連町の行事にも参加させていただいておりますので、機会がありましたらぜひ私たちのサウンドをお楽しみください。



編集後記

令和6年第一回定例会で予算案が可決されました。予算は人口減などによる税収減もあり、なかなか厳しい編成だっただろうと思います▼財務省主計局の人たちはよく「入るを量って出るを制す」ということわざを用います。税収の額を計算し、それに応じた支出を行う、という意味です▼逆に「出るを量って入るを制す」やり方で予算編成を行うと財政破綻を招きかねません▼「出るを量って・」はカロリー消費と摂取の關係に当てはめると身近なことに感じられます▼近年運動量が減り、体重が増加している私は「出るを量って・」を実践しなければならぬ、と改めて思った次第です。

(〆)